SDGsへの取組状況について

令和2年4月1日

●「にししんSDGs宣言」を公表

令和元年に三井住友海上火災保険（株）と包括連携協定を締結するとともに、国際連合が提唱するSDGsの趣旨に賛同し持続可能な地域社会の実現に努めることを宣言しました。

にしん SDGs 宣言

西尾信用金庫は、お客さまのいちばん身近な存在として、地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していくことを目指すとともに、国際連合が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」の趣旨にも賛同し、持続可能な地域社会の実現に努めます。

1.「お客さまから頼りにされる“にしん”」

当金庫は、お客さまとの永続的な取引を目指し、お客さまとの絆づくりに全力で取り組むとともに、お客さま一人ひとりと真摯に向き合い、当金庫が持つ金融仲介機能や情報・ネットワークを十分に活かし、お客さまとともに成長・発展することを目指します。

2.「働きがいのある“にしん”」

当金庫の財産は、何よりも人材であり、当金庫で働く職員が自信を持ち、より輝くことができるように、風通しがよく働きがいのある職場をつくり、職員の夢への挑戦を応援します。
また、将来にわたって職員が誇れる職場であり続けるため、ワークライフバランスの推進、個性や多様性を活かせる職場環境の整備に努めます。

3.「地域とつながり地域に貢献する“にしん”」

当金庫は、この地域にあることを誇りに思い、その環境・文化の保全に努めるとともに、地域とのつながりを強化し、地域の持続的発展に取り組みます。
また、地域社会を形成する一員として、地域における人材交流の活性化、金融リテラシーの推進等に努めます。

これらの実践により、将来にわたって
「お客さまから選ばれる・お客さまが紹介したくなる“にしん”」を目指します。

令和2年11月6日～

●「にししんSDGs私募債」の取扱開始

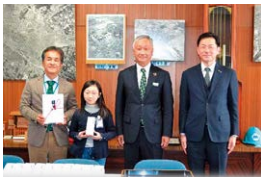
持続可能な地域社会づくりや地方貢献等に積極的に取組むお客さまの多様な資金ニーズに応えるため、「にししんSDGs私募債　企業応援型『きずな』、寄付型『みらい』」の取扱いを開始しました。

令和2年12月21日、令和3年2月3日

●「にししんSDGs私募債 寄付型『みらい』」の寄贈品贈呈

「にししんSDGs私募債 寄付型『みらい』」については2社の企業様から受託し、下記のとおり寄贈品を贈呈しました。

【 寄贈① 】
寄 贈 日：令和2年12月21日
発行企業：株式会社 河村工機製作所様
寄 贈 先：名古屋市立鳴海小学校
寄 贈 品：非接触型体温計21台



【 寄贈② 】
寄 贈 日：令和3年2月3日
発行企業：中部工業 株式会社様
寄 贈 先：特定非営利活動(NPO)法人
障がい者みらい創造センター
寄 贈 品：キッズパソコン2台、
プロジェクター1台

DX化への取組状況について

令和2年10月23日～

●窓口支援「茶々っとナビ」を導入し、全店舗展開

受付窓口で預金の新規口座開設や入出金等の手続きを、お客さまが専用タブレットで選択・入力し、その取引内容が金庫オンラインと連携することでペーパーレス、オペレーションレスを実現したシステムで、手続きが簡単になり、お客さまの待ち時間の短縮が可能となりました。

令和3年3月29日～

●全国初でATMでの本人確認処理のセルフ化を実現

本人確認書類読取装置と顔撮影用カメラを搭載した新型ATMにより、ATM利用者がご自身で本人確認が終了できるようになりました。継続的顧客管理を、ATMから取得した本人確認書類の画像と同顔カメラの画像で本人確認が終了できるのは全国初となります。

【本人確認装置付きATMの外観イメージ】

令和3年6月4日～

●全国信金で初めてATMでの税公金取扱いサービスを開始

本店営業部内ATMで税金や公共料金など各種料金をキャッシュカードまたは現金で支払うことができるようになりました。各種払込票を自動判別できる読み取り機能付きATMでの税公金の取扱いは、信用金庫で初めてとなります。
1件につき、5分以上掛かっていた処理時間を削減することができます。

その他ＤＸ化推進の主な内容

- ●融資稟議支援システム
- ●決算書伝送管理システム
- ●検査・監査システム
- ●新モニタリングシステム(マネロン)
- ●㈱キーエンスが提供するデータ分析ソフトウェア導入
- ●金融商品販売支援システム

今後とも、ペーパーレス、オペレーションレスを進めていきます。